

DREAMING No.11

心を満たし、夢や願いを叶える学校 ～見つめよう 認めよう～

令和6年10月22日
長崎市立福田小学校
学校だより
校長 寺田 成広

小体会を通した6年生の成長を感じて

10月16日(水)、さわやかな秋空の下「第62回長崎市小学校体育大会」が開催されました。私は、役員としてかきどまり陸上競技場に先に着いて子どもたちを迎えましたが、到着した子どもたちの表情は、いよいよ本番を迎えたという気持ちの高まりと、出場できる喜びが感じられました。



競技場のメインスタンドで開会式に参加した後、玉入れ・長縄会場の運動広場へ移動し、1組目の球入れがすぐに始まりました。子どもたちは、ほどよい緊張感を感じつつ声を掛け合い、励まし合いながら競技に取り組みました。球入れも長縄も陸上も、これまで練習を積み重ねてきた時間からすると、本番は本当に短い時間です。競技スタートでうまくリズムにのって成果がスムーズに発揮されることがあれば、そうでないときもあります。結果は、下の枠内のとおりで、優勝、入賞がたくさんありましたし、練習より記録が伸びなかった競技もありました。

サッカー男子 優勝 vs南山 1-0 vs小江原0-0 決勝vs小江原0-0 PKで勝利

サッカー女子 優勝 vs桜が丘0-0 vs南山0-0 決勝vs小榊0-0PKで勝利

球入れ 前半9個 後半7個 長縄 3位 前半84回 後半85回

走り幅跳び 男子B 3位(3m30cm) 女子B 3位(2m90cm)

走り高跳び 男子2位(1m15cm) 女子1位(1m15cm)

100m走 男子A 2位(14秒19) 男子B 3位(15秒18) 女子B 3位(16秒30)

400mリレー 男子 3位(1分05秒51)



小体会は、あくまでも学校体育の延長上にあり、競技の経験を積んだり、スキルを高めたりすることで生涯体育につなげることをねらっています。また、最高学年の6年生が、この大会を通じて個として、また学級・学年という集団として高まっていくことも期待しています。私たち教職員にとって、指導や競技運営・審判等の業務がけっこうある行事ですが、練習期間から本番、終了後の福田小6年生の姿には、これらのことが十分に達成されたことが表れていてやりがいや喜びを感じました。この後の6年生の成長がますます楽しみになりました。



6年生保護者の皆様には、子どもたちの体調の維持や励ましの言葉掛け、お弁当の準備等々でたくさんのご協力をいただきました。あらためてお礼申し上げます。

また、育友会会員のご厚意によって、ユニフォームを寄贈していただきましたことにも併せて感謝いたします。真新しいブルーのユニフォームは、澄み渡る空のもとでとても映えていました。

小体会のHP をまだご覧になっていない方はこちら ⇒ <https://x.gd/WiLDE> <https://x.gd/3N09u>